

## 第 106 回エフエム熱海湯河原 番組審議委員会 議事録

- 1 開催日時 平成 31 年 1 月 17 日 (木) 13:30~14:30
- 2 開催場所 熱海市上宿町 1-25 ビル 1F カフェレストラン 柿乃木
- 3 委員総数 12 名、出席委員数 7 名、欠席委員数 5 名  
出席委員：深田真弓、舘石晃一、富岡久和、小山みどり、西海裕代、出口直樹、力石朋香  
欠席委員：浅沼宇雄、大武宏、石黒英亀、小泉貴博、苅谷和彦  
放送局側出席者 野原裕、山崎浩一、金井周平
- 4 委員長挨拶 深田委員長
- 5 前回審議番組の経過 開催通知に議事録を添付した。
- 6 議 事

### 番組へのご意見

対象番組：「2018 年末特別番組 ~平成最後の年の瀬 生放送」

放送日時：2018 年 12 月 31 日 (月)

16 時 00 分~19 時 30 分 (3 時間 30 分生放送)

### 委員からの意見

- ・神社だけでなくタクシー会社や美術ギャラリーなど他の職種の年末の様子が聴けて良かった
- ・それ以外でお土産物屋や旅館などのレポートがあればよかった
- ・大晦日の熱海駅前の賑わいや、まだ行ったことのない神社の様子が聴けて良かった
- ・各神社の紹介や協賛社のタクシー会社や美術ギャラリーの中継など年末年始の良い宣伝になったと思う
- ・年末年始は閉まっている店が多いので、営業しているお店をもっと紹介すると地元の方、観光の方に役立つのでは
- ・年末特番ということで肩の力を抜いて放送しているのが伝わった
- ・昼間の時間帯の放送を聴いたときはもっとにぎやかだったが、夕方のこの番組の時間帯のレポートは少し寂しい感じがした
- ・テーマである「平成のうちに伝えたいこと」をパーソナリティーやインタビュースタッフの方々に必ず聞いてもらうようにしてもらったほうが良かったのでは
- ・各神社のレポートはこれから初詣しようとする方に対してきっかけ作りになって良い
- ・協賛企業以外でも正月三が日のお得な情報などを入れると良いのでは
- ・番組スタートしてから 10 分過ぎの交通情報のところで流れた提供コマーシャルにジングルがかぶって途中で切れたように聴こえた。スポンサーへの補償などはどうなるのか？  
(後日同録を確認したところ、操作ミスで、レギュラーで放送している交通情報提供スポンサーCM を 1 回流した後、もう一度リピート (0.7 秒) してか

らジングル～本編交通情報に入っていた。今後十分注意して放送致します。)

- ・各神社のレポートは、まだ行ったことがない所に行ってみようかな、と思わせるキッカケになって良い。
- ・せっかく「平成のうちに伝えたいこと」というテーマがあったので、もっとテーマに沿った内容がもっと入った方が良かった
- ・せっかくの特番なので、年の瀬のわくわくした感じや高揚感をもっと伝えた方が良かった。
- ・人がいない神社は近隣の住人や商店の方に出演をお願いして話を聞いてほしかった
- ・もっと多くの人にインタビューして、最後にテーマの「平成のうちに伝えたいこと」を聞いて締めるという形をすると番組の統一性がでると思う
- ・各神社によって違うお振舞の時間等をレポートで伝えると行ってみようかなという気持ちになると思う
- ・初めての組み合わせのパーソナリティーでアットホームな雰囲気は伝わったが、言葉遣いの一部で、「すごい」を「すげえ」と言ったり、気になったところがあった。プロなので十分気を付けてほしい
- ・テーマの「平成のうちに伝えたいこと」は、事前に市長さんとかミス熱海とか色々な人の声を事前に録音して番組のジングルで使った方が良いのでは
- ・神社の階段の数など知らないことが聴けて良かった

## 7 その他

開局20周年記念事業の一環として

- ・高瀬一郎 昭和歌謡ショー 2月16日(土) 起雲閣
  - ・ふるさとの民話 CD 絵本予約販売
- チラシが完成したのでご案内した

## 8 挨拶 (株)FM熱海湯河原 代表取締役社長 野原裕

- ・開局20周年記念事業は2020年3月まで実施します
- ・ふるさとの民話 CD 絵本は地元を離れて暮らす方などへの贈答品としてもおすすめ
- ・20周年記念事業をFMがもっと外に拡散して行くきっかけにしたい

## 9 その他参考となる事項

番組審議委員会の開催日を委員に諮ったところ、

次回は、平成31年3月28日(木)に湯河原町内で開催することになった。